



1月の めろん だより



尚徳福祉会 末長こぐま保育園 2019年1月

新しい年がスタートしました。ご家庭で楽しいお正月を過ごされた事と思います。今年もまた元気いっぱい、笑顔いっぱいに過ごしていきたいと思っています。

4月からはうさぎ組に進級する子どもたち、自分でできることが多くなり、心身ともに成長している姿が見られます。今年も保護者の方と一緒に子どもたちの成長を応援し、見守っていきましょう。



～めろんぐみ あそびの紹介～

パズル遊び

パズル遊びが大好きな子どもたち。今まで遊んでいた所からパズル遊びに移る時、一生懸命片づけをしてきれいになってからパズルで遊びます。自分が使いたかったパズルをお友だちが使っていると「つぎかしてね」「いいよ」とやり取りができ、隣の椅子に座りお友だちの完成を待つことができます。

そのパズルからパネルシアターごっこが始まります。パズルの台を立てて、ピースをパネルシアターに見立て、「♪すてきなすてきなぼうしやさん～♪」と始まります。子どもたちのあそび、広がっていています。

ブロック遊び

ブロックも大好きな遊びの一つ。以前は一人で自分の世界を遊んでいましたが、今は何人かで家、動物園など大きい物を作って楽しんでいます。動物園がアイス屋さんになったりレストランにもなります。

＜ 進級に向けて ＞

1月より、給食のエプロン、口拭きタオルは基本使用しません。メニューによっては使うこともありますので着替えの引き出しに予備の物を入れておいてください。よろしく願い致します。



お医者さんごっこ

ままごとでお人形をおんぶしていると「おねつがあるからしずかにして」と。おろして布団に寝せると「ちゅうしゃしますよ」「おくすりのんだから」と会話しながら遊んでいます。別の日、患者さんは子ども。一人で横になり、周りにお医者さんがら、6人いて注射、心臓マッサージなど…。頭から足から丁寧に患者さんを診ています。きっと未来のお医者さんがここから誕生するでしょう。楽しみな子どもたちです！

